免疫疾患は、様々なものがあります。リウマチや喘息、アトピー、花粉症等々ですが、これらの病気についての共通点などを気の診断的に考えたことを書いてみたいと思っています。

わからないことも沢山ありますが、わかっている。またはわかってきたことも沢山あるので、一つの私見として、読んでいただければと思います。

免疫疾患だと気づかないで関節の痛みを訴えてくる人も沢山います。口腔や歯周組織、耳、鼻等々の炎症があり、関節の痛みが起こっていることも多々あり、それらの炎症がなくならない限り、痛みが楽にならないこともあります。

殆どの慢性疾患の場合、免疫の異常が認められますので、これらの圧痛点を調べることで、治癒するキッカケができることもあります。

風邪もそのうちの一つであり、免疫疾患と東洋医学的に解釈した侵攻した風邪は、同一だと思います。花粉症も東洋医学的には侵攻した風邪だと考えることもできます。

様々な刺激点によって今までなかなか改善しなかったものを治癒させることができます。